

# 石教研ようご

石教研養護教諭部会情報 No.1

2020. 7. 3

事務局発行

いままでに経験のない新年度の始まりとなりました。コロナウイルス感染症の影響で不安や混乱はなくなりませんが、各ブロックで情報交換をしながら、日々の執務をすすめていければと願っています。

さて、石教研養護教諭部会の業務、行事も大きく変更を余儀なくされ、検討しなおしていくことがたくさんです。先の見通しがきかない中、部員の皆様にも、心労をおかけしますが、どうかよろしく願っています。

今年度、養護教諭部会は新しい会員をお迎えし100名でのスタートとなりました。

## 会員の状況

- ・新採用 2名
- ・他管内からの転入 2名
- ・管内異動（市内異動含む）12名
- ・期限付き採用 7名（昨年からの継続）

## 令和2年度 役員

- ・部長 水沼 裕子（江別第二小）
- ・副部長 佐藤 幸恵（勇舞中）
- ・研究員 門松 未紗（西部小）
- ・事務局長 金子 英里（恵み野小）
- ・事務局次長 山本 香奈（南線小）

## 令和2年度推進委員

- ・千歳ブロック 古庄 亜衣（向陽台中）
- ・恵庭 大久保祐美子（島松小）
- ・北広島 平田 優美（西の里中）
- ・石狩 荒川 美樹（双葉小）
- ・江別 美馬 麻衣（江陽中）
- ・当新 菊池 朝子（西当別小）

推進委員をお引き受けくださった皆さん、どうぞよろしく願っています。

今年度は、メールなどで、連絡、協議をお願いすることも多くなることが予想されます。どうぞよろしく願っています。



## 年間計画

- 4月14日（火）第一次研究協議会（中止）
- 5月25日（月）専門部会役員研修会
- 5月29日（金）役員研修会②  
推進委員研修会②
- 7月3日（金）役員研修会③  
推進委員研修会③
- 8月18日（火）役員研修会④
- 8月25日（火）実技研修会（中止）
- 9月17日（木）役員研修会⑤  
推進委員研修会④
- 10月16日（金）第二次研究協議会（中止）
- 11月10日（火）役員研修会⑥
- 2月18日（木）役員研修会⑦  
推進委員研修会⑤

## 令和2年度予算

石教研予算	¥60,110
研修センター予算	¥120,095
合計	¥180,205

## 今年度の研究

### 【研究主題】

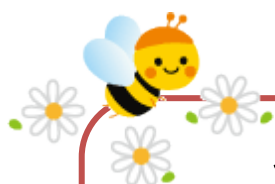
「健康について考え、心豊かに自分らしく生きる子どもの育成をめざして」

平成26年度に設定された研究主題のもと、各ブロックで主題を設定し、研究に取り組んできました。令和2年度以降もこの研究主題を継承し、ブロック間の連携を図りながら、より一層、研究の深化を目指していきます。

今年度の石教研の研究推進の基本姿勢は「思いを語り合う協働研究」です。

各ブロック、あたらしい研究をはじめめる1年次目にあたるところもあるかと思いますが、無理なくできることから始めていきましょう。こんな時こそ、各ブロックの中での日々の執務の交流も大事にして、ひとりひとりの思いを語ってください。各市町村ブロックの状況は、推進委員を通して還流できたらと思っております。

各ブロックの研究レポートは9月末までの完成を目指してください。（無理なく、できる範囲で）



## 今年度の実技研修会・第二次研究協議会について

石教研事務局から、以下の事柄が提示されました。

- ・2年継続研究から3年継続研究に変更。本年度はその1年目と押さえる。
- ・各種研修会・・・9月末日までの研修会は10月以降に延期、もしくは中止
- ・各役員・推進委員他研修会・・・人数を制限し短時間で実施
- ・研修センターの使用・・・各部屋の人数制限（通常の半数まで）  
（一番大きな部屋でも30人程）
- ・道外から講師を招へいする場合は講師の変更、研修会の見直し
- ・授業の確保を優先し、3密を避けるため、第二次研究協議会は中止とする。

このことから、

- ① 8月25日に予定していた実技研修会は中止とします。
- ② 第二次研究協議会で予定していた理論研の講師 野井真吾先生には、来年度の理論研での講演を改めて依頼しました。（皆さんには、事後承諾になります。ご了承ください。）

実技研修の講師をお願いしていた、今野洋子先生には、「先生方のいのちを守ることが最優先ですので、どうぞお気になさらずに。ワクチンや治療薬ができない限りは、ほんとうに難しいことだと考えます。生きていれば、そのうち何度でも研修会はできますから！

石狩管内の養護教諭のみなさまのご健康を心より祈っております。」

とお言葉をいただきました。

二次研究協議会に講師として、来ていただくことも考えていたのですが、残念ながら、それも叶わなくなってしまいました。

これらの事項につきましては、事務局判断で決定させていただきました。

皆さんにお諮りする場面がなかったこと、申し訳なく思います。

ご理解ください。

